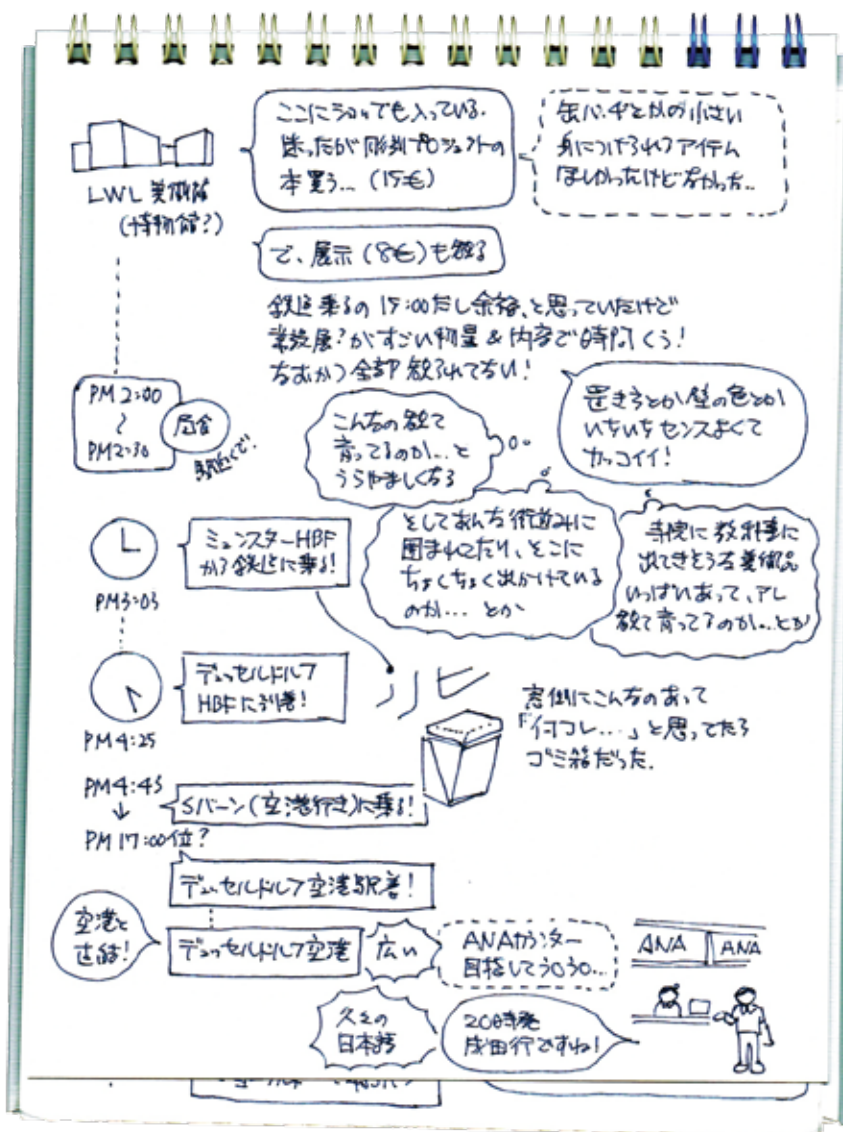


(9) ミュンスター～デュッセルドルフ1



■会場のひとつであるLWL 美術館にて常設展(?)もあわせて見てきた(彫刻プロジェクトの作品だけ見られたのか不明)。展示物豊富で時間足りなかった。大人8€=約1,024円で安い。

■ミュンスター(ヴェストファーレン)中央駅からデュッセルドルフ空港までの移動については次頁にて。

■ANAカウンターに日本語スタッフ!気分はもう日本。

■美術館の入館料支払いもクレジットカードOKだった。現金の残り少なかったので助かった。

■美術館のコインロッカーはサイズ様々だけどソフトケースにぴったりのものも。

(9) ミュンスター～デュッセルドルフ2

■ミュンスター～デュッセルドルフ空港

①ミュンスター (ヴェストファーレン) 中央駅

Münster (Westfalen) Hauptbahnhof

→**デュッセルドルフ中央駅** (Düsseldorf Hauptbahnhof)

この移動で約1時間20分。

※旅行会社さんが用意してくれたチケットはここまで。

②デュッセルドルフ中央駅 (Düsseldorf Hauptbahnhof) にて

係員さんに聞いたりしながら **Sバーン11** の切符購入。自動券売機で英語選択でなんとかする。2,7€=約345.6円。打刻忘れず。

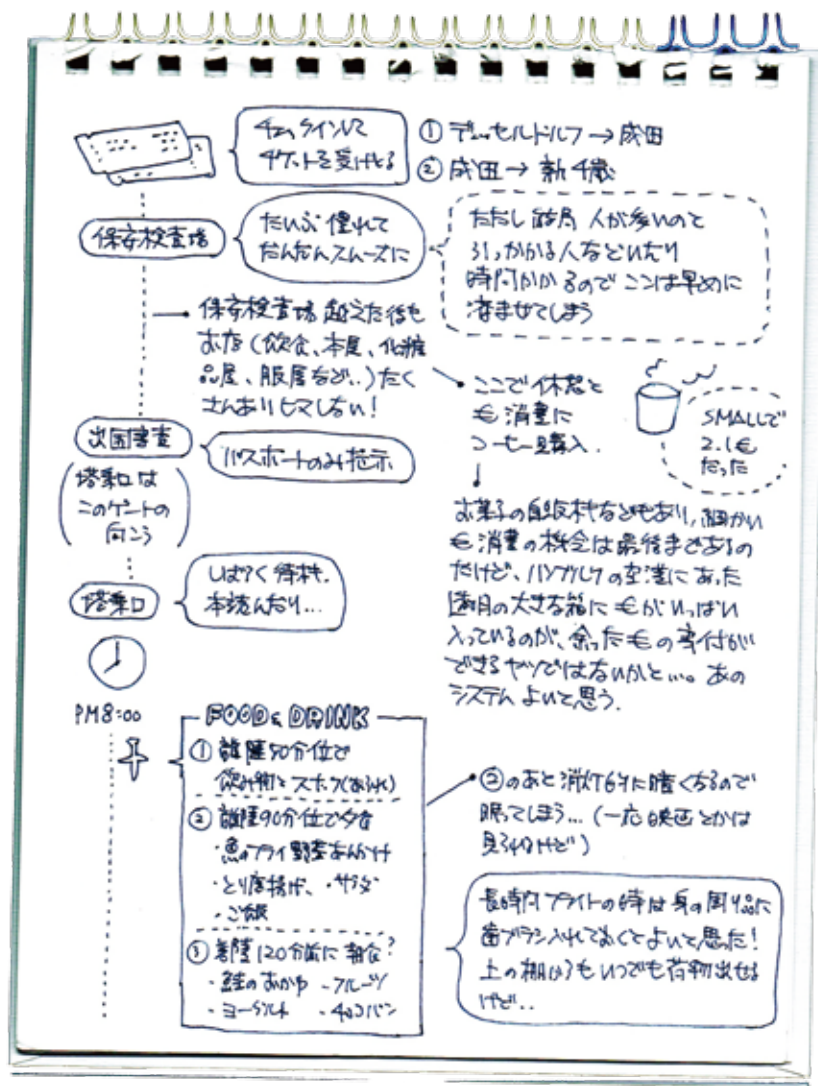
③デュッセルドルフ中央駅 (Düsseldorf Hauptbahnhof)

→約12分で終点 **Flughafen Terminal** 着。

■確かこの時電車が遅れて、予定時刻に別の駅に停車していた。間違えていったん降りたこともあった…。

■「Flughafen」は「空港」のこと。

(10) デュッセルドルフ～帰宅1

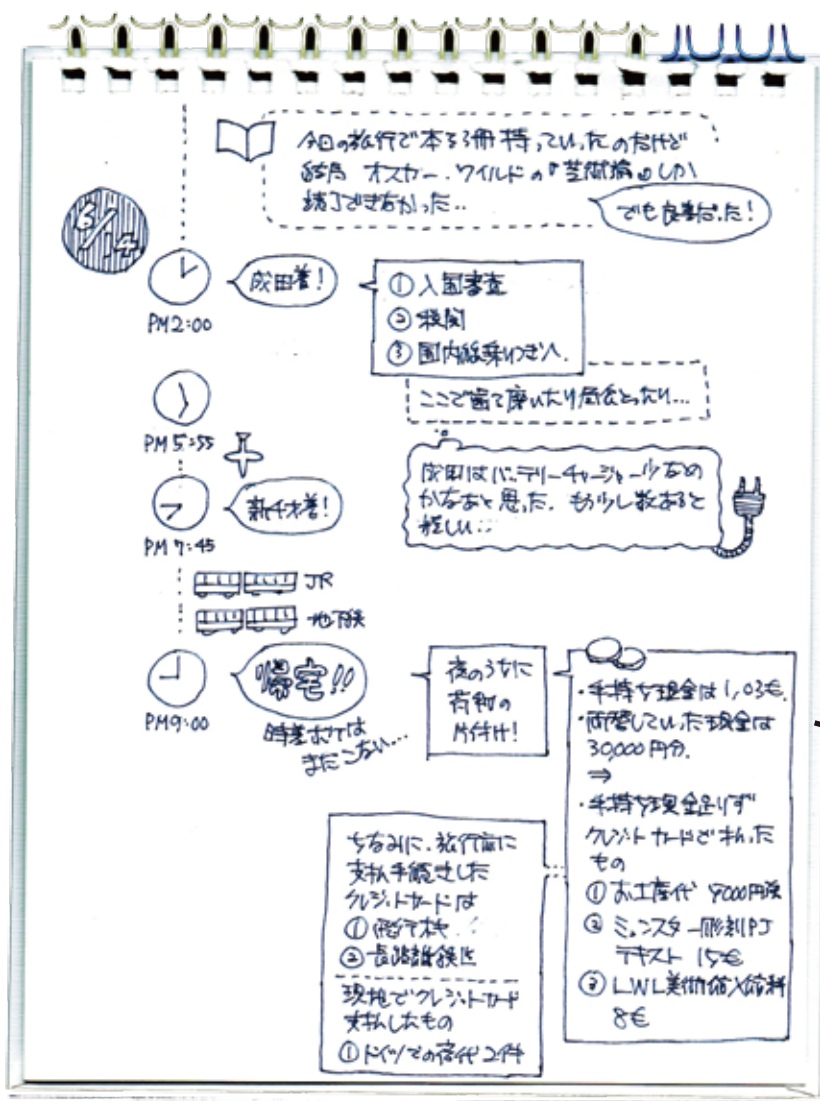


■日本語なのでチェックインがスムーズ。eチケット控えは不要で、パスポートのみ提示した。

■最後に残った現金の使いどころに迷う。お腹空いてる訳でもないし。

■長時間飛行機乗る時、身の回り品に歯ブラシ持ち込むといいと思った! 手荷物の棚を開けて出すことも出来るけどやめんどろ。

(10) デュッセルドルフ～帰宅2



■結局税関に申告するようなものは買わなかった。お土産のチョコレートのみ。

■残った€現金は1,03€=約131.84円。出発前に両替した現金のほかに現地でクレジットカード払いしたのは宿泊費2件、本1冊、入館料1件、お土産代。

■時差ぼけはすぐにこなかったけど翌日、翌々日とぼーっとしてたので時差ぼけかも。

■宿泊費をクレジットカードで払うのは予定通りだったが本、入館料、お土産代は予定外だったので、現金はもう少し多く用意してもいいかも。

(11) 最後に

無事に旅行を終えられた要因としては「インターネットで情報を取得したり予約などができる」「空港や駅での標識、電光掲示板などが整っている」「うっすら、またはしっかりと英語が伝わる」「クレジットカードが使えた」「病気にならなかった」「テロや犯罪に巻き込まれなかった」あたりかなと思っています。

そして「最終的にはなんとかなる」と学んだ訳ですが、それも**イタリア、ドイツの人、旅行業者さんに助けていただいたおかげ**と実感（結構お手数おかけしているので…）。感謝です。

2017.07 高橋弘子